

幹細胞を用いた化学物質リスク情報共有化コンソーシアム 第4回 scChemRISC 研究会

DX時代における 化学物質の安全性評価のこれから

2022年12月7日 水 10:00~16:00

会場

オンライン開催

世話人

斎藤 幸一、富ヶ原 祥隆（住友化学株式会社）

プログラム概要

◆特別講演

奥野 恭史（京都大学大学院医学研究科）

「データ科学に基づく医学・医療・創薬の変革（仮題）」

◆コンソーシアムの成果総括

藤渕 航（日本新薬株式会社・東京大学大学院医学系研究科）

「新毒性予測システム『ステムパントックス』の概要と未発表データ」

山根 順子（株式会社マイオリッジ）

「ヒト ES 及び iPS 細胞を用いた臓器毒性予測評価の事例紹介」

久木 友花（株式会社資生堂）

「ヒト iPS 細胞を用いた安全性評価系構築に向けた検討

- ヒト ES 細胞からのブリッジング -」

◆コンソーシアム 今後と可能性 各委員会の活動

・コンソーシアムの達成目標と実行計画

曾根 秀子（横浜薬科大学）

・ヒト ES・iPS 細胞を用いた化学物質毒性評価プロトコール

谷 英典（国立研究開発法人産業技術総合研究所）

・陽性/陰性物質の選定基準

諫田 泰成（国立医薬品食品衛生研究所）

・ヒト多能性幹細胞のナイーブ化とナイーブ化細胞の維持拡大培養

山下 潤（東京大学大学院医学系研究科）

・毒性予測におけるAI手法

高瀬 俊郎（日本アイ・ビー・エム株式会社）

◆総合討論

延長になりました

事前参加登録×切

~~11,100~~ [金]
25

<事前参加登録>

会員：7,000円

一般：10,000円

学生：無料(学生証確認)

<26日以降>

会員：8,000円

一般：11,000円

詳細・参加登録はこちらから：

<https://forms.gle/tFxpSFCVcDUCeTiR6>



幹細胞を用いた
化学物質リスク情報共有化コンソーシアム

scChemRISC Stem Cell-based Chemical Risk Information Sharing Consortium (scChemRISC)

<https://scchemrisc.org/index.html>

第4回 scChemRISC 研究会

「DX時代における化学物質の安全性評価のこれから」

【プログラム】

10:00	開会の辞	斎藤 幸一（住友化学株式会社）
10:05	新代表挨拶 「今後の活動に向けた抱負」	曾根 秀子（横浜薬科大学）
10:15	コンソーシアムの成果総括 座長：曾根 秀子 （横浜薬科大学）	新毒性予測システム「ステムパントックス」の概要と未発表データ 藤渕航（日本新薬株式会社・東京大学大学院医学系研究科）
10:35		ヒト ES 及び iPS 細胞を用いた臓器毒性予測評価の事例紹介 山根 順子（株式会社マイオリッジ）
10:50		ヒト iPS 細胞を用いた安全性評価系構築に向けた検討 - ヒト ES 細胞からのブリッジング - 久木 友花（株式会社資生堂）
11:05	休憩	
11:10	特別講演 座長：斎藤 幸一 （住友化学株式会社）	データ科学に基づく医学・医療・創薬の変革（仮題） 奥野 恭史（京都大学大学院医学研究科）
12:00	休憩	
13:00	コンソーシアム 今後と可能性 各委員会の活動 座長：富ヶ原 祥隆 （住友化学株式会社）	コンソーシアムの達成目標と実行計画 曾根 秀子（横浜薬科大学）
13:40		ヒト ES・iPS 細胞を用いた化学物質毒性評価プロトコール 谷 英典（国立研究開発法人産業技術総合研究所）
14:00		陽性/陰性物質の選定基準 諫田 泰成（国立医薬品食品衛生研究所）
14:20		休憩
14:30		ヒト多能性幹細胞のナイーブ化とナイーブ化細胞の維持拡大培養 山下 潤（東京大学大学院医学系研究科）
14:50		毒性予測におけるAI手法 高瀬 俊郎（日本アイ・ビー・エム株式会社）
15:10		総合討論
15:55	閉会の辞	鈴木 睦（協和キリン株式会社）